

豊橋技術科学大学－シュトゥットガルト大学  
ダブルディグリー・プログラム募集要項

1. プログラムの概要と目的

グローバル人材育成のため、豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程に入学と同時にシュトゥットガルト大学（大学院修士課程）に入学し、それぞれの大学にて1年以上の教育・研究指導を受けた者のうち、修了要件を満たした者に、両大学院の学位を取得させる。

2. 対象分野

豊橋技術科学大学大学院工学研究科・機械工学専攻及びシュトゥットガルト大学大学院 Mechanical Engineering

3. 授与学位

豊橋技術科学大学から修士（工学）学位（Master of Engineering）及びシュトゥットガルト大学から Master of Science（理学修士）学位が授与される。

4. 募集人数

若干名

5. 応募対象者

本プログラムへの参加を希望し、豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程（4月入学）に入学が決定している者。

6. プログラムの開始（入学）及び終了（修了）時期

2024年4月～2026年3月

7. シュトゥットガルト大学（ドイツ）派遣期間\*

シュトゥットガルト大学での履修期間として次の①もしくは②の期間を選択することができる。

① 2024年10月～2025年3月 及び 2025年10月～2026年3月

② 2025年4月～2026年3月

\* 新型コロナウイルス感染症の影響などにより、渡航期間は変更となる場合がある。

8. シュトゥットガルト大学の入学許可

ダブルディグリー・プログラム参加希望者は、本学の学内選考を経てシュトゥットガルト大学側に推薦され、その後シュトゥットガルト大学の入学試験を受験する（書類選考等）。可否及び入学許可については、シュトゥットガルト大学の基準等による。

9. 修了要件

[豊橋技術科学大学工学研究科・機械工学専攻]

博士前期課程の修了要件は、2年（4学期ただし休学期間は除く）以上在学し、30単位以上を修得し、博士前期課程論文・最終発表に合格することとなっている。本学の修了要件を満たすために、シュトゥットガルト大学で修得した単位のうち、15単位\*を上限に認定することができる。

\* 大学院博士前期課程科目先取り履修制度の適用単位を含む場合は、合わせて20単位を上限とする。

[シュトゥットガルト大学 Mechanical Engineering]

修了要件は、2年（4学期ただし休学期間を除く）以上在学し、120ECTS（修士論文30ECTS含む）を修得することとなっている。USTの修了要件を満たすため、本学で修学する2学期間に、60ECTSに相当する科目を履修する必要がある。

#### 10. 博士前期課程（修士）論文

修士論文は、各大学の指導教員の指導のもと、それぞれの大学において1編（シュトゥットガルト大学での修論は英語）を作成する。また要約を併せて提出する。論文発表会は各大学の規則に従い行われ、それぞれの大学で評価される。

#### 11. 出願スケジュール

出願期間：2024年2月1日（木）～3月1日（金）

学内選考（書類・面接）：2024年3月上旬

学内選考採否通知：2024年3月末（予定）

#### 12. 出願方法

**【Step1】** 出願書類を準備する。必要書類は、時間に余裕をもって準備すること。

<出願書類（①～③出願時、④プログラム採用決定後）>

① 派遣候補者申請書を下記からダウンロードして作成する。

□2024年度 シュトゥットガルト大学とのダブルディグリー・プログラム

<https://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/ddp/ddp-stuttgart.html>

\* 本プログラムに関心のある学生は、まず指導教員、プログラム担当教員または教務課教育企画係に申し出ること。

\* 本プログラム修了には、研究・履修計画について事前の精査が重要なため、必ずプログラム担当教員に相談すること。

\* 出願前に、シュトゥットガルト大学教員からの受入内諾を得ること。

② 推薦書1通（PDFにて提出）

③ 英語能力証明書（PDFにて提出）

\* 学内選考に合格しても、シュトゥットガルト大学の入学試験までに英語能力の出願基準（TOEICスコア750程度相当）を満たせない場合は、本学からの推薦が取り消される場合がある。

④ シュトゥットガルト大学指定の願書等、必要とされる書類（プログラム参加決定後）  
（シュトゥットガルト大学の募集要項による：想定される提出書類の例）

- ・博士前期課程での成績証明書（英文）および修得予定科目リスト
- ・学部卒業証明書（英文）および学部成績証明書（英文）
- ・高等学校または高等専門学校の卒業証明書（英文）
- ・英語能力証明書：TOEICスコア750程度目安（\*TOFELスコアを推奨）（英文）
- ・履歴書および研究計画書
- ・シュトゥットガルト大学入寮願書

**【Step2】** 上記①のサイトから、①～③をアップロードする。

#### 13. 入学料及び授業料

ダブルディグリー・プログラム参加学生は、本学の博士前期課程学生として、入学料

及び授業料を定められた期日までに納入する。シュトゥットガルト大学への入学金及び授業料については、両大学における協定に基づき免除される。

#### 1 4. ドイツでの滞在補助（参考）

- 官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～  
奨学金：160,000 円（月額：見込み）＋準備金 250,000 円（定額）  
応募時期：12 月～2 月頃 ※2023 年度と同じ時期の場合  
詳細：公式ホームページ  
<http://www.tobitate.mext.go.jp/>
  - 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度（協定派遣）  
※2023 年度の情報（2024 年度は未定。JASSO による募集に留学プログラムとして本学から申請後、採否が決定されます。）  
奨学金：月額 80,000 円  
（支給条件）  
日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者  
成績評価ポイント（JASSO 基準）2.3 以上（3.00 満点）  
その他 JASSO が指定する条件を満たす者
  - 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度（大学院学位取得型）  
奨学金：118,000 円（月額：見込み）  
応募時期：2023 年 9～10 月頃  
詳細：日本学生支援機構ホームページ  
[https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship\\_a/daigakuin/index.html](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/daigakuin/index.html)
  - その他
    - ・ 神野教育財団 大学院生海外研修助成  
<http://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/kamino.html>
- ※その他学外の奨学金財団などについても、下記サイトに随時情報を掲載します。  
[https://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/scholarship\\_ja.html](https://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/scholarship_ja.html) を参照してください。

#### 1 5. 語学能力について

現地での授業や研究室での会話は、英語又はドイツ語で行われるため、英語の授業受講や、研究遂行において差し支えない程度の英語能力（目安：TOEIC 750 点）が必要です。

また、現地の言葉を話すことは、円滑なコミュニケーションに役立ち、現地での生活により早く馴染むことができるなどメリットが多いため、渡航前のドイツ語学習や、シュトゥットガルト大学でのドイツ語入門講座等の積極的な受講を推奨します。

以 上